

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	渡邊 真二 先生 (天気予報の達人)
実施校	尾張旭市立三郷小学校
実施日	平成20年10月8日(水曜日)
実施学級	5年生(120人)
授業の実際	 <ol style="list-style-type: none"> 1 担当者による達人の紹介。「気象台の気象予報官」であることを話す。 2 達人の授業を受ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気象観測機器について ・ 風はどのようなときに吹くか ・ 台風について 3 達人に質問し、教えてもらう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 台風が進むにつれて強まったり弱まったりするのはなぜか ・ 予報円がだんだん大きくなるのはなぜか 等
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ いろんなことがわかってよかった。 ・ 天気予報ってこんなにすごいんだなあと思った。 ・ インターネットで調べて達人みたいに(発表資料を)作りたいなと思った。 ・ とてもわかりやすい教え方で、よくわかった。 ・ まだ、台風についてよく知りたい。 ・ クイズや図であまり難しくなくて、楽しかった。 ・ ものすごい満足感。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 達人がよい資料を作ってきてくださって、それを見せながら説明してくださったので、難しい内容ではあったが、子どもたちにもわかりやすかった。 ・ 子どもたちは、達人の資料の多さや知識の多さに驚いていた。 ・ 今回の流れはよかったので、基本的にこの流れで行っていくとよい。 ・ 教師も専門家から直接話を聞くことによって、世界を広げることができた。